

Service Intelligence for SAP® Solutions

SAPのテクノロジースタックでAIドリブンの監視とレポート機能を活用

Service Intelligence for SAP® Solutionsの特長：



短期間で
導入



統合された
ビュー



一目でわかる
表示



機械学習ベースの
予測分析



高度な
トラブルシューティング

ERP (エンタープライズリソースプランニング)としてSAPを使用している企業は10万社以上にのぼります。そのような企業に勤めていれば、SAPがビジネスオペレーションと顧客関係を管理するための強力なツールであることはご存知でしょう。一方でSAP環境は複雑になりがちで、ときには全体を把握することすら難しくなります。SAPのすべてのビジネスオペレーションをエンドツーエンドで可視化し、機械学習を活用したプロアクティブな機能と組み合わせてパフォーマンスの低下や障害を検出して対応し、計画外のダウンタイムを回避して問題を未然に防ぐことができれば、これまでよりもはるかに業務を簡単に行うことができます。

Splunk Service Intelligence for SAP® Solutions

Service Intelligence for SAP® Solutions (SI for SAP)は、Splunk IT Service Intelligence (ITSI)内で利用できるソリューションで、SAP環境の監視と管理を強化したいSAPユーザーにすぐに役立つ機能を提供します。このソリューションを使用すれば、SAP環境を包括的に可視化し、健全性を監視および予測できます。また、SAPのデータをITインフラデータと相関付けて、サービス全体の健全性を可視化すると同時に、問題を詳細に調査して、検出から対応までにかかる時間を80～90%短縮できます。

事前構成済みで容易な導入

Service Intelligence for SAP® Solutionsには、事前構成済みのKPI (主要業績評価指標)の基本サーチ、既存のサービスと事前定義済みのKPIを簡単にリンクできるサービスアナライザーツール、「グラステーブル」が用意されているため、経営幹部から第一線のアナリストまで、組織のあらゆるユーザーが可視化機能を利用して重要な技術サービスやビジネスサービスの健全性、そしてKPIをリアルタイムで確認できます。SI for SAPをインストールすると、コンテンツパック内のオブジェクトをすべて構成することができ、サービステンプレートを追加して、既存のサービスと事前定義済みのKPIを簡単にリンクできます。

既存および新規のSAP環境とクラウドへの移行に最適

SI for SAPは、クラウドへの移行を計画または実施しているお客様、SAPシステムを新しく導入したお客様、セキュリティを更新または強化したお客様、重要なビジネスオペレーションに影響を及ぼすSAPのダウンタイムの削減に取り組んでいるお客様にとって特に有益です。SI for SAPを導入すれば、事業部門オーナーやSAP Basis管理者を始めとするあらゆるユーザーがエンドツーエンドの可視化に最適なツールを活用し、クラウドにかかる費用を最適化および管理できます。クラウドのプロビジョニングに関するインサイトをリアルタイムで取得することで、運用パフォーマンスとビジネスプロセスを改善し、セキュリティとコンプライアンスを確保できます。

主要な機能

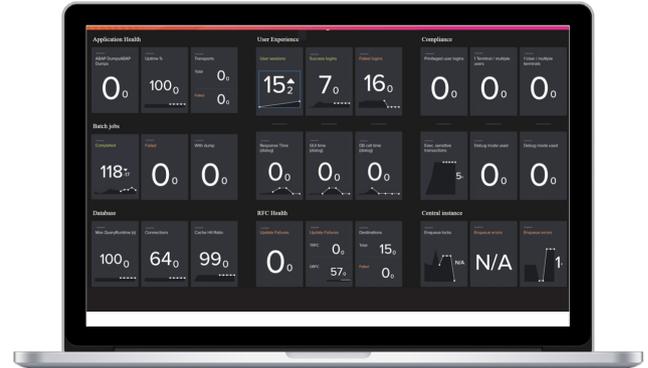
統合ビューを実現する事前構築済みのダッシュボード

事前構築済みのダッシュボードで、オンプレミス環境とクラウド環境のSAP、SAP HANA、S4/HANAを監視できます。強力な可視化機能によって重要なITサービスを一元的に可視化し、根本原因を検出して影響範囲を特定し、サービスの運用をさらに効率化できます。



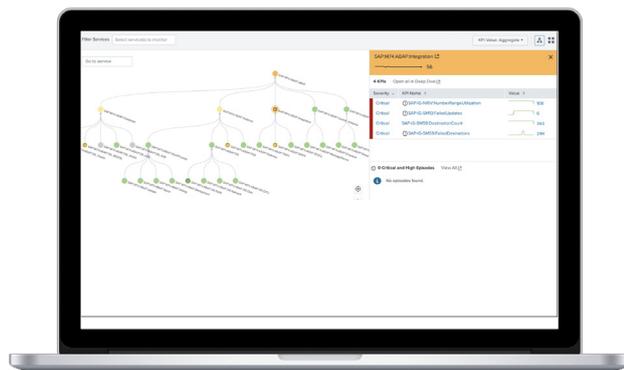
SAPの健全性とビジネスデータを把握できるマウス操作可能なグラステーブル

ビューを簡単に作成できるグラステーブルで、経営幹部から第一線のアナリストに至るまで、組織内のあらゆるユーザーが重要な技術サービスやビジネスサービスの健全性とKPIをリアルタイムで確認できます。



SAPサービスアナライズーツリーを使用したサービスのオートディスカバリー

サービスの健全性とKPIを重大度順に一覧表示できます。また、事前設定済みのKPI、サービステンプレート、事前構築済みのダッシュボードのほか、既存のサービスを事前定義済みのKPIセットに簡単にリンクできるサービスアナライズーツリーが用意されています。



SAPメトリクスに対して機械学習ベースの予測分析を実行

KPIを分析し、その影響を予測します。新しいデータをベースラインデータと自動で比較し、リアルタイムで適応させます。障害の早期の警告サインとパターンの変化に注目して異常を検出し、データに基づいて行動できるようにします。複数のサイロ間でイベントを相関付けてコンテキストを補足することで、重要なイベントを特定して対応できます。

SAPデータとインフラデータに対して高度なトラブルシューティングと相関付けを実行

インフラデータとSAPデータを組み合わせ、ITとビジネスのパフォーマンスを包括的に可視化できます。また、ITスタックの複数のレイヤーをサーチして分析したり、インフラのRawエンティティにドリルダウンして高度なトラブルシューティングを実行できます。

Service Intelligence for SAP® Solutionsで困難な問題を解決する方法

問題	解決策
<p>連携しないレガシーツールでは組織的な問題や技術的な問題が発生</p> <p>ITチームは、SAPに依存するサービス全体の健全性を簡単に調査、監視、把握できません。</p>	<p>共通のサービスアナライザー</p> <p>1つに統合されたツールでSAPメトリクスのために特別に構築された機械学習ベースの予測分析を実行して、アプリケーション、サービス、インフラストラクチャを監視します。</p>
<p>サイロ化したビューでは手動での健全性チェックが必要</p> <p>既存のSAP監視ソリューションでは、統合されたビューやサービスレベルのビューが提供されていません。SAPのコア部分の監視には、時間がかかり間違いが起りやすい手作業でのチェックが伴います。</p>	<p>リアルタイムのマルチKPIアラート</p> <p>日々の手作業での健全性チェックが不要になります。また、インフラとアプリケーションがまとめて表示されるため、サイロ化が解消され、MTTI (平均特定時間)とMTTR (平均修復時間)を短縮できます。</p>
<p>データ品質の低下</p> <p>SAPは膨大な量のデータに依存しているため、データ品質の低下やユーザーエラーによるテーブルロックやサービス中断のリスクが高まります。</p>	<p>データと統合に関する問題の自動識別</p> <p>Splunkでは、データを監視し、iDocデータのエラー、RFCエラー、キューサイズの問題など、統合に関する問題を検出して、適切なチームにアラートを送信します。ビジネスランザクションの流れを円滑化し、ビジネスの中断を回避できます。</p>

主要なメリット

ダウンタイムを

65%短縮ミッションクリティカルな
アプリとサービスのMTTRを**75%短縮**

差し迫った障害発生を

30 ~ 40分
前に予測インシデントの
調査に要する時間を**90%短縮**

Service Intelligence for SAP® Solutionsを導入し、収益やカスタマーエクスペリエンスに影響が及ぶ前に、Splunk ITSIで問題をどのように予測して防止できるかをご確認ください。Splunkをまだご利用でない場合は、Splunkの無料トライアルをダウンロードするか、Splunk Cloudの無料トライアルをお試しください。Splunkは、クラウドかオンプレミスか、また組織の規模の大小などにかかわらず、お客様のニーズに最適な展開モデルでご利用いただけます。



営業へのお問い合わせはこちら：https://www.splunk.com/ja_jp/talk-to-sales.html
〒100-0004 千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 8階

www.splunk.com/ja_jp
splunkjp@splunk.com